



「日経グローバル」や「ガバナンス」などの地方自治雑誌に、土井達也の特集を組んで頂き、掲載されています。

「日経グローバル」の掲載は、関西の地方議員のなかでは、初めてのことで、西日本で、2人目でした。

また、日本最大の政策コンテスト「マニフェスト大賞」に今年は2本、関西エリア選抜に選ばれ、これから全国大会へ。

大変名誉なことです。感謝！感謝！

1997年6月創刊
1997年6月～9月：週刊
1997年10月～：月刊
発行部数計：3,139,982部

山間部での基本は、事業地内で切土・盛土

なぜなら、一般的には危険だからです。裏面の「大臣勧告」をご参照ください。

頭の上に、大量の土砂

和泉山脈に、府内最大の搬入土砂で盛り土

目的は、良いのです。産業用地を造成し企業誘致するのにも、メガソーラーを設置し再生可能エネルギーを売電するのにも。
問題は、雨による山間部の浸食で土石流等の災害が生じるといって「自然の摂理」に反して、尋常ではない量の搬入土砂を頭の上に置くことです。自分たち、あるいは子どもや孫たちの世代に、我々自身が「時限爆弾」をセットするような、そんな、山間部への搬入土砂による盛り土が、問題なのです。
全国では、ダメなものだも、阻止に向けて取り組んでいます。特に、裏面に記載している埼玉県小川町のケースは、埼玉県の自民党さんが取り組み、各大臣や知事などが、もっとも合理的な主張をしていると、私は考えています。環境アセスで、ここまで知事や大臣が主張できたのは、地元の後押しがあったからだと、伺って参りました。環境アセスの手続きが、もうすでに始まっています。

ホントに、誰も知らないなか。書類の縦覧は、**10月17日**で終了です。そして、環境アセスで**正式に意見を提出**できる機会は、**たったの2回**です。そのうちの**1回**が、**10月31日**に**締切**ら

たといって、**かなりの地盤は非常に強固**だからと伺っています。だから、**自然の摂理に反して**、**「安全」だと吹聴**している方がいるそうです。確かに、**阪南スカイタウン**の地盤は非常に強固だからと伺っています。だから、



大阪府内最大のため池災害
東鳥取村

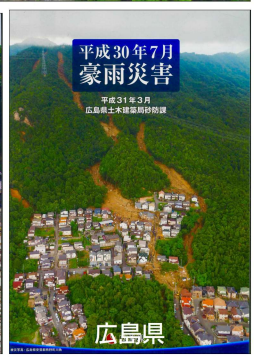


令和3年熱海市伊豆山土石流災害

熱海盛り土石流
静岡県熱海土木事務所



和歌山県 豪雨災害 土石流



平成30年7月豪雨災害
平成31年3月
広島県土木建築局砂防課

災害の伝承を行動に！

問題意識をお持ちのみなさまへ

10月31日締切の意見提出は、左の様式で記載が必要です。用紙や縦覧書類は、大阪府環境アセス担当：<https://www.pref.osaka.lg.jp/kankyohozen/assess/index.html>、あるいは私のホームページ。これにご意見を記載し、下記の大阪府の住所に郵送して下さい。居住地や年齢など関係なく、お子さんでも意見は受け付けられます。裏面、小川町や和歌山で千件の意見があり、和歌山では四千件の要望書も。

郵送先

〒559-8555
大阪市 住之江区 南港北 一丁目14番16号 大阪府咲洲庁舎21階
大阪府 環境農林水産部 環境管理室 環境保全課 宛て

層が強いのか、ボーリング調査や分析など誰も行っていません。それを盛土には家を建設しないハウスメーカーも現れたと聞いています。一人ひとりが、問題意識を持ち行動しないと、自分の命は守れません。

盛り土・搬入土砂量 全国の各事業を比較

単位：万³m

名称	盛土合計	内) 搬入土砂盛土	状況
今回の件 <small>阪南市西部丘陵地区産業集積用地造成事業</small>	330	237	アセス開始／搬入土砂府内最大
熱海土石流	7.5	7.5	わずか5.5万 ³ mが土石流として流出し、死者・行不明者28名、現在、搬入土砂の盛り土2万 ³ mを行政代執行で撤去中。
さいたま小川町メガソーラー	72	35.5	搬入土砂35.5万 ³ mを伴うメガソーラー事業。環境アセスで、下表の通り2大臣や知事等の意見・勧告がある。
和泉山脈 和歌山 山口・滝畑地区産廃	230	230	中止／国内最大の産廃処分場
和泉山脈 和歌山側メガソーラー	和泉山脈の南斜面・和歌山側で計画された搬入土砂を伴うメガソーラー事業。大きな4つの計画は中止。		

「熱海の土石流」以降で、搬入土砂量は少ないけれど、今回の件と最も類似しているのが「さいたま小川町メガソーラー」です。
 上表の通り、搬入土砂量は、わずか35.5万立法メートルですら、下の表のような意見が出ています。
 下表のような意見が出てきたのは、「熱海の土石流」に加えて、膨大な意見があったからではないかと考えています。
 「さいたま小川町メガソーラー」では、約千件の意見があったそうです。
 話しは変わりますが、上表の熱海土石流は、なんとわずか7.5万立法メートルの土砂を積んで、5.5万立法メートルが流出したに過ぎません。それで、死者・行不明者28名、あの被害映像です。
 和泉山脈での盛り土で、問題意識をお持ちのみなさんは、ご意見を宜しく願います。
 10月31日、締切です！

さいたま小川町メガソーラー (搬入土砂量 35.5万³m) 環境アセスにおける大臣等の各意見・勧告の概要

全文は、私のホームページにリンクを貼ってます。 <http://doiatsuya.world.coocan.jp/index.htm>

経済産業大臣	環境大臣	埼玉県知事	小川町長
令和4年2月22日	令和4年1月25日	令和3年12月27日	令和3年6月23日
大量の土砂の搬入を前提とすることなく、事業が実施される 区域内での切土及び盛土による事業計画へ抜本的に見直すこと。	大量の土砂の搬入を前提 として環境影響評価を実施している。このことから、準備書で検討されている環境保全措置により、本事業に係る環境影響が出来る限り回避され、又は低減されているかどうかの検証がなされたものと判断できないため、 本事業の計画内容については、抜本的な見直しが必要であり、それが出来ない場合には、事業実施を再検討することを強く求める ものである。	本事業の実施自体、地域環境に大きな影響を与えるものであり、 事故の発生に繋がれば地域住民の生命・財産に甚大な被害が生じる恐れがある。 そのため、本事業において環境保全措置を講じたとしても、なお環境への重大な影響が払しょくされない場合には、 本事業の中止を含めた事業計画の見直しも検討されなければ ならない。	造成工事について、基本的に 事業地内での切土・盛土を計画し、地形改変量が最小限となるよう に努めるとともに、土砂災害の防止対策を徹底すること。

土井達也事務所
 住所：〒599-0201 大阪府阪南市尾崎町93-6尾崎崎山手ビル2階
 電話：072-471-7357 / FAX：072-471-8004
 メール：t.doi@nifty.com

土井達也プロフィール
 下荘保育所 下荘小 貝掛中
 明治大学商学部卒
 和歌山大学大学院(経済学修士)
 東亜大学大学院(法学修士)
 阪南市議 大阪府議 大阪維新
 総務委員長 大阪府監査委員
 第113代 大阪府議会 議長
 議会改革ランキング日本一!